



袋小だより

令和8年7月号
北区立袋小学校

この道を辿り直していく

(BGM: 鳥 米津玄師)

校長 江口 千穂



「好きなことは何ですか？」子供たちに問いかけてみました。「ダンスが好き・読書が好き・野球が好き・サッカーが好き・アニメが好き」人それぞれ、たくさん思い浮かんでくると思います。もちろん、ずっと「好き」が続いている人もいますし、どんどん「好き」が増えている子もいます。その時によって好きなことが変わるのはあたり前。子供の興味関心は無限大です。

自分の「好き」を大事にできる子は、友達の「好き」を大切にしています。友達との対話の中で共通な（あるいは相違ある）「好き」を見付け、豊かな関係を築いています。人を知る、仲良くなる、よりよい関係を作る。これは「学校は集団生活（社会性）を学ぶところ」であることの第一歩でもあります。

袋小には日本語学級があります。他校から通級してくる子もたくさんいます。生まれや環境など異なる背景を抱えていても、一人ひとりが自分の「好き」を探し、互いを認め合う、心あたたまる学校でありたいと願います。「みんなちがって、みんないい。」多様性の時代です。同じも違いも人それぞれ。感じ方・考え方も異なってあたり前。意見がぶつかることもあります。それでも、共に支え合い、最適解を探し、協働していくのが「社会」の在り方です。学校で、家庭で、子供たちには「好き」を通して、たくさんの学びを経験してほしいと思います。大人は子供の可能性、未来をあたたく見守り、応援団として支えていきましょう。

日	曜	7月学校・学年行事 (学カフォローアップ → 学7)	1年	2年	3年	4年	5年	6年
7/1	水	B5 学7	4	5	5	5	5	5
2	木	避難訓練 (洪水)	5	5	5	6	6	6
3	金	B6 日光移動教室保護者説明会	5	5	6	6	6	6
4	土							
5	日							
6	月	クラブ④	5	5	5	6	6	6
7	火		5	5	6	6	6	6
8	水	A4 学7	4	4	4	4	4	4
9	木		5	5	5	6	6	6
10	金	B6 すまフェス	5	5	6	6	6	6
11	土							
12	日							
13	月		5	5	5	5	5	5
14	火		5	5	6	6	6	6
15	水	B5 学7	4	5	5	5	5	5
16	木	給食終わり	5	5	5	6	6	6
17	金	A4	4	4	4	4	4	4
18	土							
19	日							
20	月	海の日 夏季休業日始						
21	火	夏季水泳① (9:00~12:20)						
22	水	夏季水泳②						
23	木	夏季水泳③						
24	金	夏季水泳④						
25	土							
26	日							
27	月	夏季水泳⑤						
28	火	夏季水泳⑥ プール指導終						
29	水							
30	木							
31	金							
9/1	火	A4 給食なし	4	4	4	4	4	4
2	水	B5 計測 (6年) 給食 (始) ヴェルディ (3年)	4	5	5	5	5	5
3	木	計測 (5年)	5	5	5	6	6	6
4	金	B6 計測 (4年)	5	5	6	6	6	6



学校HP

お知らせ ○ 8月中に今年度2回目の個人面談を行います。詳細につきましては、後日配布のお知らせをお読みください。

お知らせ ○ 学校だよりをこれまで紙で印刷し、各ご家庭に配布しておりましたが、9月号よりtetoruにて配信するように切り替えさせていただきます。なお、PDFでの閲覧が難しいご家庭は、各担任へ今月中にお知らせくださいますよう、お願いいたします。

体力テストについて

体育部

「東京都統一体力テスト」として、各種目の測定を行いました。子供たちは、真剣な表情で体力テストに臨み、自分の記録を少しでも伸ばそうと努力する姿、昨年度の自分の記録と比較し喜んでる姿がたくさん見られました。上体起こしやシャトルランの計測の際は、高学年が低学年の計測の手伝いをして進めました。1～2年生の保護者の皆様におかれましては、ご家庭での意識調査の入力へのご協力、ありがとうございました。今後は、東京都や北区の平均記録と袋小学校の結果を比較分析し、体力向上に向けた取り組みを行っていきます。

これからも学校全体で、子供たちの健康な心と体を育むために、楽しく運動ができるような環境を整えていきます。



生活指導部より

生活指導主任

本校には、「袋小のよい子のきまり」「袋小 学習用具のきまり」「学習用PC（きたコン）の利用」など、いろいろなきまりがあります。安全で、互いに気持ちよく生活するためには、集団の中で共通のきまりや約束を守る態度を身に付けることが必要です。

学校では、個々の児童が集団の一員としての自覚をもち、きまりを進んで守るよう指導しています。単なる形式的な指導に陥ることなく、きまりを守って行動することの必要性を理解させ、子供たちが納得した上で積極的に行動できるよう心がけています。

その一方で、時代や社会の変化とともにきまりを見直していくことも大切な視点です。学びの主役である子供たちが、新しい価値観や考え方に出会いながら、自分たちの学校生活をより良くすることへの意識を高め、主体的に考え行動することができるよう支援していきたいと考えています。ご家庭におかれましても、すでにお配りしている手紙を参照しながら、お子様と改めてきまりについて考え、話し合っただけますようお願いいたします。